

## 第 18 回 SciREX セミナー

### 『先端医療を対象とした規制・技術標準整備のための政策シミュレーション』

話題提供者： 加納 信吾 東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻准教授  
ファシリテータ 藤田 卓仙 名古屋大学大学院経済学研究科 寄付講座准教授  
— :

#### ◆ 日時・場所

2016 年 10 月 25 日 (火) 18 : 30 ~ 20 : 00 霞が関ナレッジスクエア エキスパート倶楽部

話題提供 30 分程度、その後ディスカッション [http://www.kk2.ne.jp/kk2/ex\\_club\\_web/](http://www.kk2.ne.jp/kk2/ex_club_web/)

#### ◆ 言語 日本語

#### ◆ 参加費 無料 (事前登録制) <https://krs.bz/scirex/m?f=91>

#### ◆ 概要

再生医療、先端医療機器などの先端医療分野では、新たな治療手段を迅速に臨床応用していくためには、技術標準・規制を整備していく必要があります。しかし日本においては、医療の実用化に必要なルール作りにおいてイノベーターとレギュレーターを含めた全体プロセスを体系的に捉えるという視点が、欧米に比べて欠けていると言われていています。こうしたルール作りにおいてイノベーターとレギュレーターとの間のコミュニケーションにはどのような課題があるのでしょうか。シナリオプランニング技法を用いて先端医療のルール作りにおける複数の将来シナリオを作成しました。当日は、シナリオから見える現状の政策課題とシナリオプランニングの有用性と限界について広く皆様とディスカッションできればと考えています。

※本報告は、JST RISTEX『政策のための科学』研究開発プロジェクト (H25 年度採択) が 2016 年 9 月に終了する機会を捉えて開催するものです。

#### ◆ 加納 信吾 (かのう・しんご) 講師略歴

1989 年東大大学院農学系研究科応用生命工学専攻修士課程修了、2002 年学術博士 (科学技術政策、東大先端研)。1989 年～(株)野村総合研究所、野村証券(株)金融研究所、野村 R&A(株)、2002 年～2013 年 APhoenix, Inc. (大学発創薬ベンチャー) 代表取締役、2006 年～2009 年芝浦工大大学院工学マネジメント研究科教授、2009 年～2011 年大阪大学先端科学イノベーションセンター客員教授、(株)医学生物学研究所取締役を経て、2013 年 7 月よりメディカル情報生命専攻バイオイノベーション政策分野准教授。

#### ◆ 藤田 卓仙 (ふじた・たかのり) ファシリテーター略歴

2006 年 3 月、東京大学医学部卒業。2011 年 03 月東京大学大学院法学政治学研究科修了。専門は、医療政策学、医事法学、医療経済学、医療情報学。基礎医学研究、臨床医学・医療、介護・福祉、ヘル